

15 番	池田 信子 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1. 2025年問題と心身の健康の増進と社会参加について</p> <p>【質問趣旨】 2025年問題（団塊の世代が75歳を迎える）は、目前にせまっている。高齢者になっても元気に社会参加できることが重要である。そのためには、教養の向上、レクリエーション等のための場を与え、「老人の心身の健康の増進を図ること」を目的としている老人憩いの家や老人福祉センター等がその役目を果たしている。市町村において、これらを設置することが当時の厚生省「老人憩いの家設置運営要綱」の中で高齢者福祉の施設として位置づけられている。</p>	<p>(1) 「瀬戸市老人憩いの家」の閉館について</p> <p>(2) 課題の見える化について</p>	<p>① 60歳以上の元気な高齢者の方が利用していた「瀬戸市老人憩いの家」が閉館となって居場所がなくなってさみしいとのご相談を利用者だった方々からいただいた。コロナ禍であったこともあると思うが、利用者に対して十分な説明はできていたのか。どのような認識か。見解を伺う。</p> <p>② 元気な高齢者の方の居場所について、「瀬戸市老人憩いの家」の果たしていた機能の継続については、どのような方向性で進めているのか伺う。</p> <p>③ 当時の厚生省による「老人憩いの家設置運営要綱」では施設利用者について60歳以上の元気な高齢者を対象としている。対象を独自で見直している自治体もあるがこうした点をどうしていくのか。</p> <p>④ 現行の対象年齢をそのままとした場合、高齢者の居場所づくりの需要と供給のバランスをどのように分析し示していくのか。見解を伺う。</p> <p>① 団塊の世代が75歳を迎える2025年問題が目前であるが、超高齢化に対して、何が不足するのか等の課題の見える化はされているのか。見解を伺う。</p> <p>② 心身の健康の増進と社会参加のための福祉サービスのキャパシティ（供給量）は、現行の政策や計画で足りていくと考えるのか。見解を伺う。</p>

備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

15番	池田 信子 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>しかしながら、コロナ禍の中、「瀬戸市老人憩いの家」が本年3月末をもって閉館となった今、その目的のための機能の継続は今後どのような方向性で進めていくのか。</p> <p>2025年に備えて居場所づくりの需要と供給のバランスや福祉サービスのキャパシティは足りていくのか。また、そのためのこれからの施設管理（ファシリティマネジメント）はどのようにしていくのか。さらに、予算確保等、近未来に備えての議論が必要であると考え質問する。</p> <p>また、社会参加の促進については、世代を超えて誰もが楽しめるeスポーツを活用したフレイル予防等の講座開催について提案する。</p>	<p>(3) これからの施設管理（ファシリティマネジメント）について</p> <p>(4) 近未来に備えての議論について</p> <p>(5) 予算措置について</p>	<p>① 閉館となった「瀬戸市老人憩いの家」の機能を果たす持続可能な施設について、将来どうしていくのか。新たな施設等の考え方はあるのか。見解を伺う。</p> <p>② 本来は住み慣れた地域で、歩いて通える「元気な高齢者の居場所づくり」も必要と考える。例えば、小学校区ごとにある公民館や地域交流センター等、中学校区ごとにある地域包括支援センター等、統合により跡地となった施設の利活用等、商業施設等との連携等、心身の健康の増進を図るための、1施設2機能等の複合型施設として「瀬戸市老人憩いの家」の機能を位置づけし、持続可能な施設としていく方法等もあると考えるがどうか。今後の方向性について、見解を伺う。</p> <p>① 2025年問題と言っても、現状と課題を踏まえ、未来と現実の両面を見ていくことが重要である。今回は、老人憩いの家を例に聞いてきたが、将来世代に負担を先送りすることなく、より良い資産を次世代に引き継いでいくために個別施設計画や再編計画等の議論はどのように進めていくのか。見解を伺う。</p> <p>② 今後、「元気な高齢者」のために必要な議論は何か。見解を伺う。</p> <p>① 近未来の予算措置について、2025年問題において、どういった予算措置が必要になってくると考えるのか。見解を伺う。</p> <p>② 予算確保について、どのようにしていくのか。見解を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

15 番	池田 信子 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
添付資料： ・老人憩の家の設置運営について (当時の厚生省)	(6) デジタル化社会に対応した高齢者向け「eスポーツ」講座開催について	① 時代の変化と共に、レクリエーションも変化している。商業施設においても、高齢者の方々がゲームをしている姿を目にすることが増えた。フレイル予防に重要な「社会参加」を促すツールとして遊び感覚でできるレクリエーション「eスポーツ」が注目されている。「エレクトロニック・スポーツ」の略で、対戦型ゲーム競技でプレイヤー同士が腕前を競うものである。指先や脳を使うため認知機能の向上が期待できる他、座ったまま体験できるので体に負担が少なく、高齢者も楽しめる。さらに性別や年齢、身体の障がいの有無に関係なく誰でも、人と人をつなぐコミュニケーションツールとしても大きな可能性がある「eスポーツ」について、どのような認識か。見解を伺う。 ② 会議室などの小さなスペースでも楽しめる「eスポーツ」を活用した高齢者向け講座の導入を後押ししたいと考える。どのような認識か。見解を伺う。

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
 2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
 3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

15番	池田 信子 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>2. HPV ワクチン積極的勧奨再開について</p> <p>【質問趣旨】 子宮頸がんの原因であるHPVの感染を防ぐHPVワクチンは、2013年に小学6年生から高校1年生相当の女子に対し無料の定期接種となった。しかし同年6月、国は定期接種の位置づけは維持する一方で、積極的勧奨を中止した。その後、昨年10月と今年1月の2度にわたり、HPV定期接種対象者へ情報提供の徹底を自治体に求めた。さらに、本年10月1日には「勧奨を妨げる要素はない」と結論付け積極的勧奨の再開を了承した。そうした状況を踏まえ、今後の情報提供等について見解を伺う。</p>	<p>(1) 対象者への情報提供等について</p>	<p>① 積極的勧奨を差し控えていた期間、定期接種である場合は、対象者へ正しい情報を届ける必要性を2019年12月定例会において一般質問で訴えた。その後、2020年10月には、国から対象者への情報提供に関する指示があり、本市においては、市民に不利益が生じないように迅速に対応し、対象者に対して郵送による個別通知を実施している。それらの対応について、どう評価するのか。</p> <p>② 本市の接種状況は、個別通知が未実施であった2019年(令和元年度)の接種率は0.9パーセントであった。一方、個別通知を実施した2020年(令和2年度)の接種率は2.3パーセントである。これは、定期接種期間内に正しく判断するための公的な情報が届けられたことで、その情報を基に接種したいと思った人が接種できた大きな一歩であったと考える。しかしながら、定期接種が始まった2013年(平成25年度)当時の接種率の9.6パーセントと比較した場合、未だ低い。そうした接種率の推移の要因について、どのように分析しているのか。見解を伺う。</p> <p>③ 産婦人科学会や小児科学会等の専門家、国会議員連盟や医療者有志の団体からの要望や、接種機会を逃した市民らの署名等HPVワクチンの積極的勧奨再開を求める動きが非常に大きくなり、本年10月1日に開催された厚生労働省の専門部会では、HPVワクチンの安全性や効果等を検討し、「勧奨を妨げる要素はない」と結論付け、8年ぶりに積極的勧奨の再開が決定した。小項目①②を踏まえ、今後、どのように情報提供等していくのか。周知対象、周知方法等について伺う</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

15 番	池田 信子 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(2) キャッチアップ接種について (誰一人取り残さない)	① 積極的勧奨が中止されていた間、無料の接種対象であったが接種を逃した方々への機会の確保等、国としてもキャッチアップ接種を検討している。そこで、キャッチアップ接種の対象人数はどの程度になる見込みか。また、その場合、どのように情報提供していくのか伺う。

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。